平成 25年度

事務事業評価表

1. 基本情報

事務事業コード	07010214	事務事業名	西郷公園運営事業	担当部	総務部
				担当課	財務課
政策名	07	新たな行政経営によるまちづくり		グループ	財産管理グループ
施策名	01	健全な財政運営の推進		電話番号	59-3115
基本事業名	02	市有財産の適正管理と有効活用		内線番号	1332

予算科目	会計	一般会計	事業期間	□ 単年度のみ
	款	02 総務費		■ 単年度繰返（開始年度 H2 年度～）
	項	01 総務管理費		□ 期間限定複数年度（ ～ ）
	目	08 財産管理費	根拠法令・条例等	霧島市西郷公園の設置及び管理に関する条例、同条例施行規則 霧島市行政財産の使用料徴収条例
事務の区分	自治事務（法令で義務付けられていない事務）		関連計画	

事務種別	一般事務	裁量区分	裁量性 中	評価区分	標準評価	評価対象	1次評価

2. 事務事業の概要・目的・指標 ＜Do＞

（1）事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細を記述）

南九州の空の玄関口である鹿児島空港のほぼ正面に位置する西郷公園を維持管理する事業。西郷公園は鹿児島空港前、高速道路のインターチェンジ近くに立地していることもあり観光で来園する方も多数いるため、霧島市を周知するには有用な施設となっている。
年中無休で、営業時間は8時30分から17時30分まで。入園料は無料。
平成22年4月に観光、教育文化の振興と地域経済の活性化を図ることを目的に、「明日の西郷公園を見詰める会議」が設立され、西郷公園及び西郷像の有効活用、将来ビジョン等について協議を行っている。（メンバーは西郷銅像建立に携わった方、一般公募で集まった方など）
なお、西郷公園にて、様々な団体が、文化的な展示会を開催している。（ひょうたん展、菊の展示（昨年実施）
また、明日の西郷像を見詰める会議が、広く呼びかけて、西郷公園のボランティア美化作業、西郷隆盛の威徳にふれる「西郷塾」などのイベントを実施している。
昭和製菓株式会社が、西郷公園内の建屋を、平成8年から行政財産目的外使用を継続して行っており、毎年財産使用料の歳入がある。

① 活動指標（事務事業の活動量）		単位	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（実績）	26年度（見込）	27年度（見込）
ア	企画展等実施件数	件	4	4	4	3	3
イ	イベント参加者数	人	120	150	130	130	130
ウ	企画展観覧者数	人	28,495	25,523	31,063	22,220	22,220

（2）事務事業の目的

② 対象（誰、何を対象にしているのか）		③ 対象指標（左記②対象の大きさを表す指標）	単位	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（実績）	26年度（見込）	27年度（見込）
ア	観光客	入園者数	人	28,495	25,523	31,063	22,220	26,820
イ	市民	人口	人	127,365	127,475	127,283	128,861	129,360
ウ								

④ 意図（②対象をどうしたいのか）		⑤ 成果指標（左記④意図の達成度を表す指標）	単位	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（実績）	26年度（目標）	27年度（目標）
ア	霧島市の情報を得てもらう	霧島市の情報を得た観光客数	人	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
イ	イベントに参加してもらう	イベントに参加してよかったと感じた市民	人	100	135	117	120	120
ウ	市の公園として適切に維持管理される	西郷公園に関する苦情件数	人	0	0	0	0	0

（3）上位の基本事業

⑥ 基本事業の意図（さらにどのような成果に結びつくのか）		⑦ 基本事業の成果指標（左記⑥意図の達成度を表す指標）	単位	23年度（実績）	24年度（実績）	25年度（実績）	26年度（目標）	27年度（目標）
ア	財産の管理・処分、貸付を含めた有効活用を行う	管理に問題があった財産の数/管理している財産の数	件	0	0	0	***	
イ								
ウ								

3. 事務事業の環境変化・市民意見等

（法改正や事業を取り巻く環境変化、市民や議会などからの意見等）

公園がオープンしてから20年以上経過しており、老朽化による軽微な修繕を行っている。
現在、「明日の西郷公園を見詰める会議」が、イベントを実施するなど、公園の有効活用を図っている。

4. 事業費の推移

		単位	23年度（決算）	24年度（決算）	25年度（決算）	26年度（計画）	27年度（計画）
投入量 事業費 財源内訳	国庫支出金	千円		0	0	0	0
	県支出金	千円		0	0	0	0
	地方債	千円		0	0	0	0
	その他	千円		0	0	0	0
	一般財源	千円		785	851	532	929
事業費		千円	0	785	851	532	929

5. 平成25年度の実績及び成果

（1）平成25年度の実績（取組） ＜取組内容を数値等により具体的に記載＞

【企画展】（実施月 5月） 霧島フォトコンテスト展示 参加人数16,033人
（実施月 h26. 3月）ひょうたん展 参加人数 15,030人
【イベント】（実施月 7月）ボランティア美化作業（夏） 参加人数 50人
（実施月 12月）西郷塾 参加人数 80人

（2）平成25年度の成果 ＜左記の実績（取組）による成果を記載＞

現在、イベントの実施や展示をおこない西郷公園を施設として有効活用して市民、観光客の集客効果をあげている。
また、ボランティア美化作業、西郷塾などを実施し、市民の方も施設を有効利用してもらっている。

事務事業コード	07010214	事務事業名	西郷公園運営事業	担当部	総務部
				担当課	財務課

6. 振り返り ＜SEE＞

		理由
A目的妥当性	① この事務事業の目的は、基本事業の意図に結びついていますか？	市の財産である西郷公園について店舗部分を含めた公園の維持管理補修を行ない企画展などを開催することは、市の財産を有効活用し、また、補修等をおこなうことで、事故等の未然防止の対策に努めることに結びつく。
	■ 結びついている	
	□ 間接的に結びついている	
	□ 結びついていない	
	② ・この事業をなぜ市が行わなければならないのですか？ ・税金を投入して達成する目的ですか？	市の財産である西郷公園の維持管理なので、市が行う必要がある。
	■ 妥当である	
	□ 見直す必要がある	
B有効性	③ 成果が向上する余地（可能性）はありませんか？	ボランティア清掃で、施設（公園）の美化保持をおこない、イベント等で施設（公園）の周知をおこない利活用を図っているが、施設（公園）の老朽化による修繕を適時おこなわないと維持管理が難しい状況にある。溝辺町時に、「京都の庭園風」で白壁と瓦屋根の堀で囲み、外界と遮断し、内側が回廊となった設計を保ちつつ今後、一部改修等、明日の西郷公園を見詰める会議と検討していく。
	□ 向上する余地はかなりある	
	□ 向上する余地はある程度ある	
	■ 向上する余地はほとんどない	
	④ 廃止・休止の影響はありませんか？	市として適切に施設（公園）を維持管理できなくなる。
	■ 影響がある	
	□ 影響がほとんどない	
	⑤ 類似の目的（対象・意図）又は形態（イベントや啓発等）を持つ他の事務事業はありませんか？（市以外の主体が実施するものを含む。）	類似事業がある場合の事務事業名等：
	■ 類似の事業はない	類似事業がない。
	□ 類似の事業はあるが、統合又は連携できない	
	□ 類似の事業があり、統合又は連携できる	
C効率性	⑥ ・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、事業費を削減できませんか？ ・補助金など、交付先に働きかけて、市の負担を削減できませんか？	事業費の主なものが、施設（公園）の維持管理、修繕費となっている。今後も、施設の老朽化による修繕が予想されるため、削減余地がないと考える。
	■ 削減できない	
	□ 削減できる	
	⑦ ・事務事業の手段（やり方）を工夫することで、人件費（延べ業務時間）を削減できませんか？ ・職員以外の対応や委託により人件費を削減できませんか？	主な業務として、「明日の西郷公園を見詰める会議」に関係する各種イベントの調整準備、また、施設にかかる各種契約（修繕、業務委託）、使用許可事務がある。 各種イベントについては、ボランティアの方々に協力いただき課の職員総出で対応しているため現状からは削減の余地はない。
	■ 削減できない	
	□ 削減できる	
D公平性	⑧ 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていませんか？また、受益者負担の公平性が確保されていますか？	西郷公園は、無料で解放している公園であり、施設の周辺市民の方等広く一般の方が、休息等、憩いの場等で、だれもが利用する施設であるため、受益と負担の適正化を求めるものではない。
	■ 公平・公正である	
	□ 見直す必要がある	

7. 1次評価結果 ＜PLAN＞（組織決定）

【参考】前年度の改革改善の方向性≪ ≫

	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮小	連携	統合	休止	廃止
（1）事務事業の改革改善の方向性	○							
（2）平成26年度の改革改善の内容	来園者のニーズを満たし再度足を運んでもらえるようにする為に、公園の美観を維持し、必要な箇所は修繕等を行っていく。また、今後の公園の活用方法等については、霧島市公共施設マネジメント計画を考慮し、それに沿った形で活用を行っていく。							
（3）平成27年度の方向性・取組目標	施設自体の老朽化もあり、維持管理を行っていく上でコスト削減は実質的に不可能である。また、今後の公園の活用方法等については、霧島市公共施設マネジメント計画を考慮し、それに沿った形で活用を行っていく。							

8. 2次評価結果 （担当部長評価）

	継続	やり方改善	コスト拡充	コスト縮小	連携	統合	休止	廃止
（1）事務事業の改革改善方向性								
（2）総　評								

事務事業コード	07010214	事務事業名	西郷公園運営事業	担当部	総務部
				担当課	財務課

9. コストの推移

（単位：千円）		平成25年度（決算）	平成26年度（当初予算）	平成27年度（計画）
1	報酬			
2	給料			
3	職員手当等			
4	共済費			
7	賃金			
8	報償費	10	10	10
9	旅費			
10	交際費			
11	需用費	549	230	611
	消耗品費	10	30	30
	燃料費			
	食料費			
	印刷製本費			
	光熱水費			
	修繕料	539	200	581
12	役務費	90	93	98
	通信運搬費			
	広告料			
	手数料			
	保険料	90	93	98
13	委託料	160	162	167
14	使用料及び賃借料	32	27	33
15	工事請負費			
16	原材料費			
17	公有財産購入費			
18	備品購入費	0		
19	負担金補助及び交付金	10	10	10
20	扶助費			
21	貸付金			
22	補償補填及び賠償金			
23	償還金利子及び割引料			
24	投資及び出資金			
25	積立金			
26	寄附金			
27	公課費			
28	繰出金			
	計	851	532	929
財源内訳	国庫支出金	0	0	
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他	0	0	
	一般財源	851	532	929
	計	851	532	929
補助率	国			
	県			
補助基本額				

平成25年度補正・流用状況

当初予算	909
補正予算	0
補正回数 1 回	
補正回数 2 回	
補正回数 3 回	
補正回数 4 回	
補正回数 5 回	
補正回数 6 回	
補正回数 7 回	
補正回数 8 回	
流用・充用	-12
予算合計	897

特定財源内訳

区分	名称	金額
合計		0